

## 北杜夫・マンボウ思い出の昆虫展

北杜夫の文学の根源は、幼少期より親しんだ「昆虫」にあるとし、父・茂吉の短歌に表れた昆虫を作品とともに展示し、北杜夫のエッセイの中からそれら昆虫についての記述を併せて紹介します。茂吉の短歌については、次男の宗吉（北杜夫）が編さんした歌集『白き山』から主に選歌します。

また、昆虫エッセイの最高峰『どくどくマンボウ昆虫記』全20章の中から12章を選び、そこに登場する虫たちの実物を展示します。

展示期間

平成27年7月18日（土）  
～10月3日（土）

展示会場

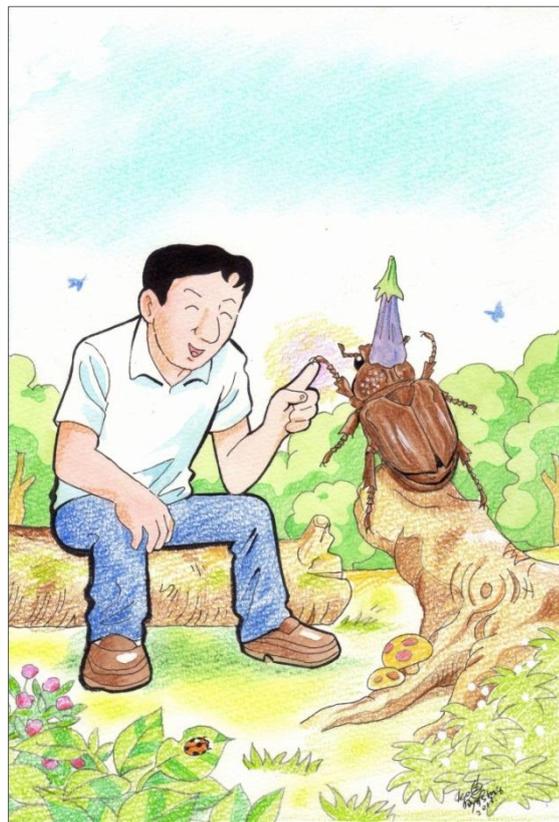
栃木県立図書館 1階ロビー

展示品作成 新部 公亮（日本昆虫協会理事）

展示協力 栃木県民の森「マロニエ昆虫館」

「講演会&語り」を  
開催します！

【イラスト：小林準治】



### 講演「斎藤家の虫談義」

講師 新部 公亮

### 語り『どくどくマンボウ昆虫記』より「詩人の蝶」「神聖な糞虫」

語り手 伊藤 しのぶ

日時 平成27年8月29日（土）午後2時～3時30分

会場 栃木県立図書館1階ホール

入場無料（先着順）

### 《プロフィール》

新部 公亮（講師、展示品作成）

日本昆虫協会理事。栃木県職員。第二の名刺で昆虫展示会等を企画・運営し、これまでに海外4回を含め、100回以上の展示会を全国規模で展開中。

伊藤 しのぶ（語り手）

埼玉で人形劇団を30年間主管し、語り手としても米国・日本で活躍。2004年から9年間、中学英語の講師として矢板市で暮らす。語りの持ちネタは100話以上。台本を全く見ず、情感を込め語る様は圧巻。